

GIGAスクール構想実現

に向けたスタートアップガイド (長野県教育クラウドID・端末導入 編)

- 長野県教育クラウドIDについて P1～4
- 文部科学省 参考資料 P5～9
- 長野県共同調達による業者の端末納入について P10～13
- 長野県市町村コード一覧 P14

本スタートアップガイドは、長野県内でのGIGAスクール構想実現に向けて長野県ICT学び推進委員会（座長：信州大学東原特任教授）が「教育クラウドID、機器導入」について議論した結果を踏まえ、市町村教育委員会及び県立学校が長野県内で連携しながらも、それぞれ円滑に機器整備がすすめられるよう情報提供するものである。

長野県教育委員会学びの改革支援課

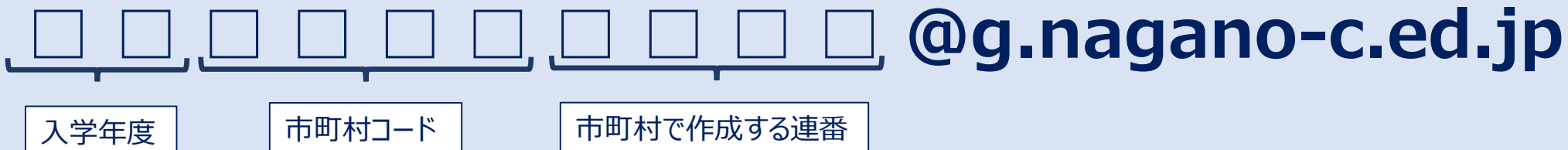
長野県教育クラウドIDについて

○ 児童生徒用教育クラウドIDの基本的な考え方

- ・小学校入学時から高等学校卒業までの期間同一のクラウドIDで活用できることが望ましい。
- ・児童生徒が所属している学校（市町村）と発行時にクラウドIDに含まれている市町村コードが常に一致している必要はない。
- ・市町村教育委員会が学齢簿を作成する際に市町村コードを用いて、クラウドIDを作成する。
 - ※ 進学、転校等があってもクラウドIDは変更しない。
- ・転入や高校進学時など、長野県教育クラウドIDを有していない児童生徒には、命名規則にしたがって、新規追加発行する。
- ・市町村によって使用するクラウド、ドメインが異なる場合も以下命名規則を使用することで、他のクラウドやドメインに異動しても、重複を避けることができる。

○ ID命名規則

- ・IDを**10桁**で表現することとし、小学校入学年度（西暦下2桁） + 市町村コード（4桁） + 市町村で作成する連番（4桁）



○ IDの統一のメリットについて

- ・@マークより左側10桁を、今から統一規則で命名することにより、将来に見込まれる県統一クラウドIDへの移行が容易になる。
- ・市町村独自のドメインで運用している場合でも、IDの命名規則として県の規則を採用することにより、県立高校入学時の移行が容易になる。

○ セキュリティーポリシーの改定と長野県のドメインについて

- ・長野県の県立学校については、「長野県立学校セキュリティーポリシー」に基づき、利用方法を定めて運用を行う。
- ・市町村教育委員会についても、クラウドの活用に向けて適宜既存のセキュリティーポリシーを改定し、運用を行うようにする。
- ・長野県教育委員会のドメインを使用する場合は、県教育委員会と利用契約を結び、運用する。

○ コロナ禍による臨時休校時点まで

「高校名（略称） + 高校入学年度（西暦下2桁） + 連番（桁数指定なし）」

@g.nagano-c.ed.jp

略称

西暦2桁

連番

例 2019年度入学 飯山高校 長野 次郎
→ **iiiyama19001**@g.nagano-c.ed.jp



○ 桁数を統一した現在の命名規則

「高校入学年度（西暦下2桁） + 00 + 学校番号（2桁） + 連番（4桁）」

00 @g.nagano-c.ed.jp

西暦2桁

学校番号

連番

例 2019年度入学 飯山高校 長野 次郎
→ **1900030001**@g.nagano-c.ed.jp



○ 今後、長野県クラウドIDを持つ生徒が入学し、3年後には新命名規則に統一

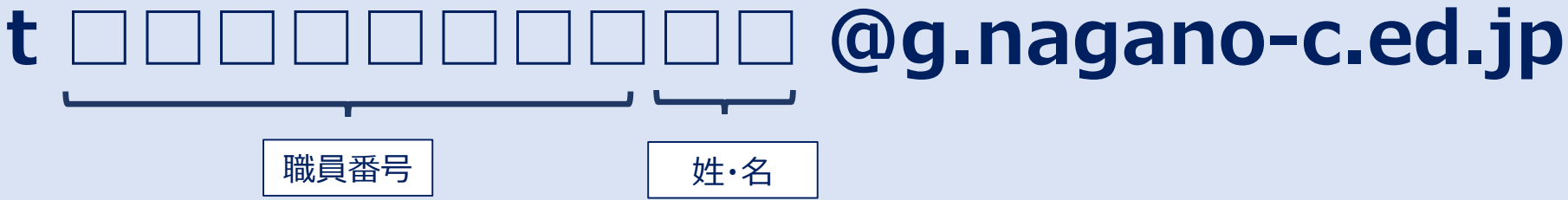
@g.nagano-c.ed.jp

入学年度

市町村コード

市町村で作成する連番

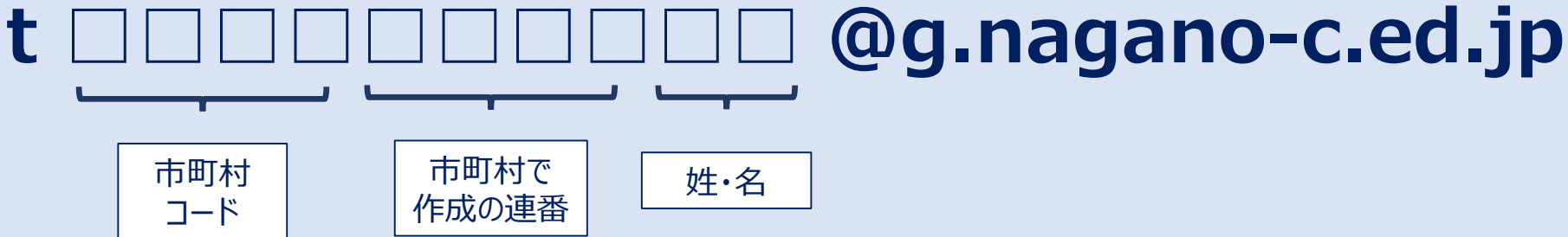
- 県職の教員は「 t + 職員番号 (00 + 6桁 or 8桁) + 姓・名」
 ・姓・名は英字頭文字 1文字ずつの2文字



例 長野太郎 職員番号 : 00123456

→ t00123456nt@.....

- 市町村独自の教員は「 t + 市町村コード + 連番 4桁 + 姓・名」
 ・姓・名は英字頭文字 1文字ずつの2文字



OSによって教育クラウドを選んでいくという考え方でよいのですか？

OSと教育クラウドが一致しているとメリットもありますが、必ずしも一致している必要はないと思います。（端末の整備ソフトウェアについて：資料【文部科学省】を参照ください。）

IDが常に表示されると不都合があったりするのではないですか？

IDと表示名は異なるものを使用することができます。表示名は、姓の部分に「年組番号」、名の部分に「名前のローマ字」などと設定し運用が可能です。ですので、IDそのものが表に出ず、表示名は学校等でルールを決めて運用ができますし、ID自体は統一されているので管理しやすくなります。

IDを発行する際の基本的な考え方は？


教育委員会では、クラウドの組織全体をイメージし、学校ごと教育委員会の指示でIDの発行を行います。詳細については、専門的な知識が必要な場合もありますので、まずは端末納入業者さんに相談するとよいでしょう（本ガイドP13参照）。文部科学省のICT活用教育アドバイザー（別紙参照）も相談にのってくれます。また、長野県総合教育センターの情報・産業教育部にも県立学校での「運用事例」を蓄積していく予定です。



ソフトウェア

- 端末は基本OSと教育向け無償ライセンスだけでも十分。
- 必要なソフトはクラウド上で動かしてブラウザで利用する「ブラウザベース」が主流に
- インストールする場合も必要最小限なものに厳選を（学習用だけでなく管理用ソフトも）
- ソフトの厳選で初期設定費も大幅減

Windows OS端末 × 教育機関向けOffice 365 A1ライセンス



- 課題の作成、配布、回収、採点、評価
- 同時協働編集
- アンケート・小テスト
- 発表ツール
- クラス全員のノート管理
- 遠隔授業

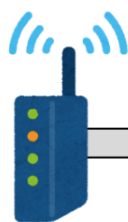
Chrome OS端末 × Suite for Education ライセンス

- ドキュメント
- スプレッドシート
- スライド
- フォーム
- Gmail
- ドライブ
- Meet
- Classroom
- Chrome
- マイマップ
- カメラ
- QRコード読み取り

iPadOS端末 × Apple社が提供する無償の教育用App



- プレゼンテーション
- 図表
- 星
- 手
- ビデオ
- 鳥
- 本
- 卒業



高速大容量、機密性が高く
安価な通信ネットワーク



ブラウザベースのソフトウェア

- OSに依存しない
- 端末を変えても同じサービスを利用できる
- 端末を高スペックにする必要がない

クラウド活用

ソフトウェアもデータ保存も集中管理
管理も楽、災害にも強い
様々な場所・機器から利用できる

アカウント・端末の設定

- アカウント・IDは今後パブリッククラウド活用に必須のもの
- 個別最適化された学びにもつなげるため、文科省も本格活用準備中。計画的な取得を

クラウド上で利用可能な様々なサービス



【アカウント設定】

- ID/パスワードの発行
- IDの運用設定、クラスの設定など
- ※OS3社の教育向けライセンスに標準で装備

【端末設定】

端末管理ツールやフィルタリングソフトによる、不要なソフトウェアのインストール防止、Webフィルタリング、紛失・盗難時の制御設定など

※最低限必要な端末管理(MDM)ツールは、端末整備の補助対象

端末

■ 家庭で所有する端末



■ 学校の端末



GIGAスクールサポーター、ICT支援員等学校のICT化を支援する人材の確保に向けて、自治体に対し、人材の紹介・派遣等を行っている事業者等に関する情報提供を行っています。

※ ICT人材の活用を希望する自治体はHP掲載情報を基に事業者等を調べ、条件に合う事業者等が見つければ担当者に連絡し、相談を進めてください。その際、契約の条件（事業者を求める具体的な内容や金額等）についてよく確認をしてください。

<https://www.oetc.jp/ict/top/>
「ICT活用教育アドバイザーの活用事業」事務局HP

情報掲載が予想される事業者の例

- ・人材を紹介する事業者
- ・人材を派遣する事業者
- ・人材の募集に協力する事業者
- ・ICT人材が担う業務そのものを受託し実施する事業者 等

学校ICT化サポート事業者一覧

地域や
業務領域
から検索！
(近日運用開始)

学校のICT化を支援する人材の確保に向けて、人材の紹介・派遣等を行っている事業者等に関する情報を提供しています。自治体におかれては、地域やICT人材の業務領域から検索し、条件に合う事業者等が見つかりましたら担当者に連絡し、相談を進めてください。その際、契約の条件（事業者を求める具体的な内容や金額等）についてよく確認をしてください。

掲載情報
については
随時更新
予定！

団体名

Webサイト

専門的な知見を持つICT活用教育アドバイザー等が、GIGAスクール構想の実現に向けて教育情報化を進める際の「疑問」や「相談」にお答えします！

※ 助言・支援に係る教育委員会等の費用負担はありません。

※ 相談内容等に応じてリモート（テレビ会議、電話）又は訪問の形となります。

相談例

例えばこんなことでお困りでしたらご相談ください。

「ICT環境整備に関する計画策定ってどうすればよい？」

「ICT環境整備の仕様書作成や見積りの精査のやり方が分からない」

「学校のセキュリティを確保するにはどうすればよいか？」

「どのようにICTを活用すれば効果的な指導に繋がるのか？」

文部科学省委託事業「ICT活用教育アドバイザーの活用事業」事務局

お問合せ窓口

HPで

<https://www.oetc.jp/ict/top/>

メールで

infogiga@oetc.jp

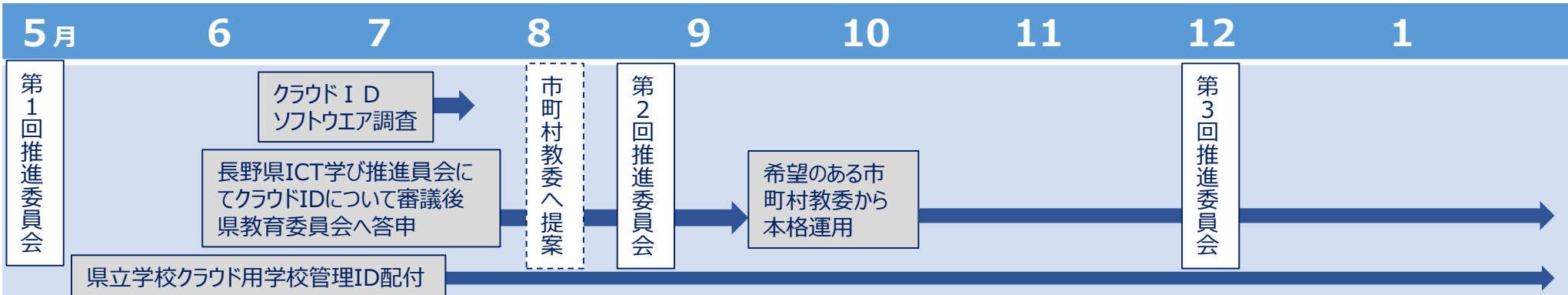
電話で

03-4363-0354

電話受付時間：10:00~16:00

（土曜・日曜・祝日、年末年始を除く）

長野県クラウド I D実現に向けたロードマップ

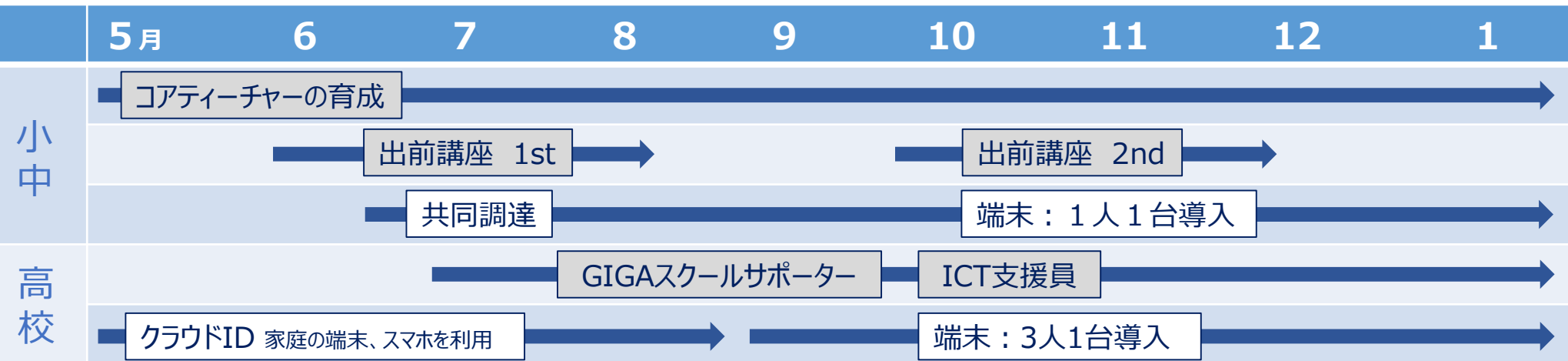


- ・県立学校ではクラウド用学校管理IDを配付し、「長野県立学校セキュリティーポリシー」に基づき、利用方法を定めて運用
- ・6月に行う市町村教育委員会へのクラウドID、ソフトウェアの調査で現状を把握
- ・長野県ICT学び推進委員会でクラウドIDについて審議し、命名規則や運用について長野県教育委員会へ答申
- ・答申を受け、市町村教育委員会へ命名規則やドメイン利用契約（仮）を提示し、運用開始

長野県ICT学び推進委員会

座 長：東原 義訓（信大教育学部特任教授）
 有識者：村松 浩幸（信大教育学部副学部長）
 佐藤 和紀（信大次世代型学び研究開発センター）
 学 校：校長 2名、教諭 4名、長野県教育委員会14名

自らの能力を拡張させる手段として ICT を使いこなす児童生徒



○ 長野県共同調達落札業者のキッティング（例）

Chromebook キッティング方針

KISSEI COMTEC

教育委員会様のご負担が最小限となるよう、G Suite for Education 環境構築・端末登録の作業は、キッセイコムテックにて実施致します。

G Suite for Education 初期設定

テナント作成

Chromebook 初期設定

OSの更新、端末登録

ご利用開始

教育委員会様

- ①G Suite for Education お申し込み
- ②G Suite for Education 環境構築に必要な情報の決定（打合せ実施）
 - ・ID命名規則 ・組織構造
 - ・ネットワーク設定 ・アプリ設定
 - ・ポリシー設定（ユーザー・端末 共通）

キッセイコムテック

- ③G Suite for Education 環境構築
 - ・組織構造の作成
 - ・ユーザーの一括登録
 - ・ネットワーク設定
 - ・アプリ設定
 - ・ポリシー設定（ユーザー・端末 共通）
 - ・端末登録専用アカウントの作成



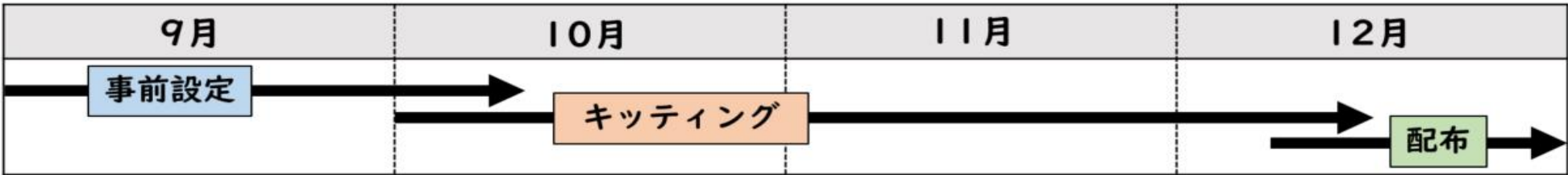
- ④OSを最新の状態に更新
- ⑤端末を各自治体教育委員会様の管理下端末として登録
- ⑥ネットワーク設定やアプリ設定を全端末へ反映

- ⑧端末をご利用いただけます
 - ※ご利用期間中のOS更新は自動です
 - ※ポリシー等の設定変更は自動的に同期されます

- ⑦現地動作確認
 - ・ネットワーク自動接続の確認
 - ・ログイン確認
 - ・設定内容の同期確認

○ 長野県共同調達落札業者のキitting (例)

共同調達iPad キittingについて



事前設定：

教委

- Apple School Manager登録
- 設定必要項目の各校ヒアリング、とりまとめ

業者

- Apple School Manager設定
 - 環境設定
 - 教育クラウドID (管理対象AppleID) 作成
- MDM設定
 - 環境設定
 - 端末制御設定作成
 - アプリケーションライセンス登録

キitting：

業者

- Apple School Manager
 - デバイス登録
- 本体
 - 管理シール貼付
- MDM
 - デバイス登録
 - アプリ配信
 - 端末制御設定配信
 - 動作確認

配布：

業者

- 学校様へお届け

- 端末は、GIGAスクール構想に準じた設定を行います。
- アプリケーション配信は、構成パターンをパッケージ化し、ご案内することを検討中です。
- 教育クラウドIDは、県推奨を想定しています。
- 設定に必要な項目は、各自治体様にヒアリングします。

ご依頼事項： Apple School Manager登録 ・ 設定必要項目の各校にヒアリングおよびとりまとめ

懸念事項： iOSのアップデート (別途ご相談)

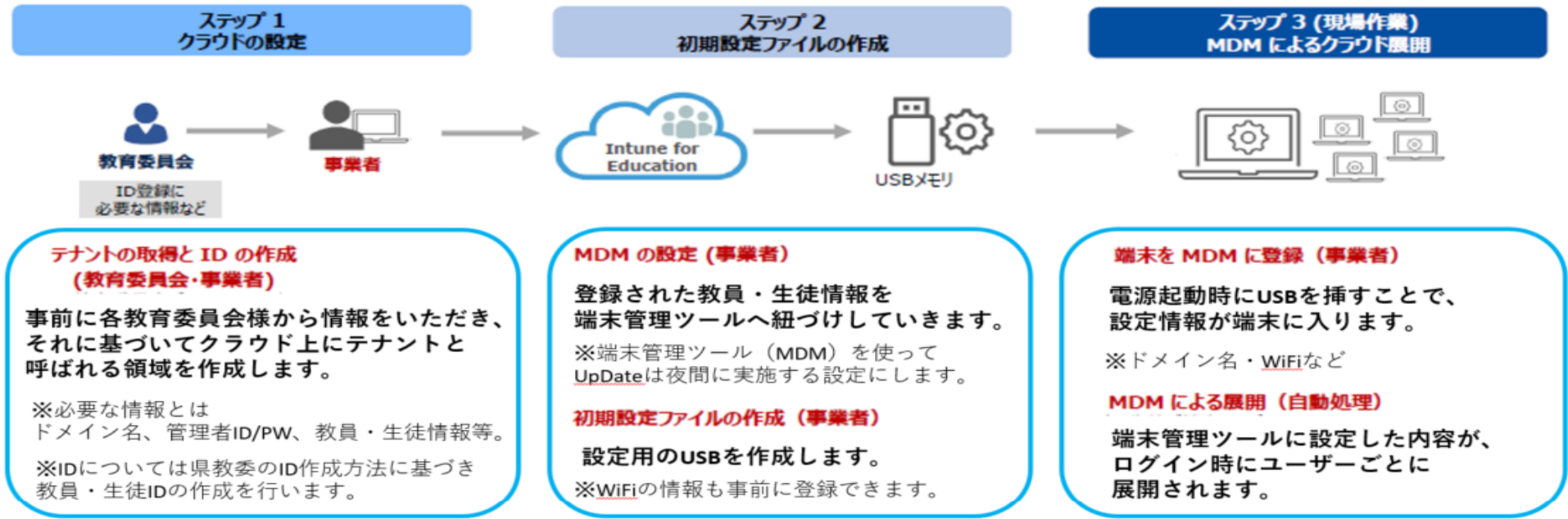
○ 長野県共同調達落札業者のキitting (例)

GIGAスクール構想におけるWindows端末の導入の進め方



Windows端末の導入については従来とは大きく異なり、シンプルな展開が可能となりました。ポイントは「クラウド上で提供される認証基盤」「端末管理ツール (MDM)」になります。これらは、Microsoftの提供するMicrosoft 365 Education GIGA Promoを活用することで利用できます。

<導入ステップ>

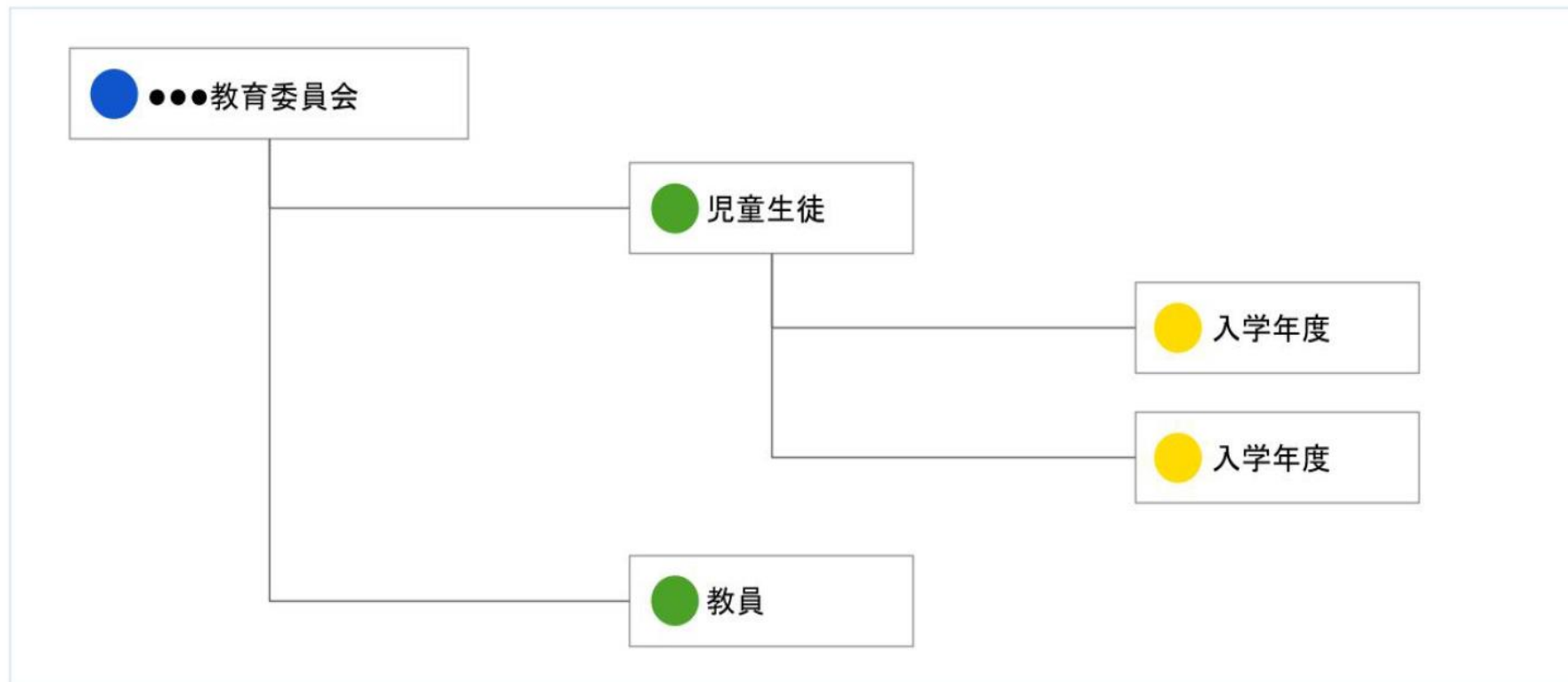


<導入スケジュール>



○ Googleクラウド利用時の組織構造（例）

G Suite for Education 組織構造について



組織構造に各学校を追加する場合、ユーザー設定の一括変更ができず、学校ごとに設定作業が必要なため手間が増えてしまいます。教育委員会の直下に「児童生徒」と「教員」の2つのみを設定するシンプルな組織部門の構成を推奨致します。

長野県教育クラウドID 市町村コード一覧（設置者コード 下4桁）

設置者	コード	設置者	コード	設置者	コード	設置者	コード	設置者	コード	設置者	コード
長野県	0000	佐久市	2177	富士見町	3629	天龍村	4137	池田町	4811	松本市・山形村・朝日村中学校組合	8736
長野市	2011	千曲市	2185	原村	3637	泰阜村	4145	松川村	4820		
松本市	2029	東御市	2193	辰野町	3823	喬木村	4153	白馬村	4854	塩尻市辰野町中学校組合	8884
上田市	2037	安曇野市	2207	箕輪町	3831	豊丘村	4161	小谷村	4862		
岡谷市	2045	小海町	3033	飯島町	3840	大鹿村	4170	坂城町	5214	小海町北相木村南相木村中学校組合	9431
飯田市	2053	川上村	3041	南箕輪村	3858	上松町	4226	小布施町	5419		
諏訪市	2061	南牧村	3050	中川村	3866	南木曾町	4234	高山村	5435	上田市長和町中学校組合	8183
須坂市	2070	南相木村	3068	宮田村	3882	木祖村	4251	山ノ内町	5613		
小諸市	2088	北相木村	3076	松川町	4021	王滝村	4293	木島平村	5621	麻績村筑北村学校組合	8523
伊那市	2096	佐久穂町	3092	高森町	4030	大桑村	4307	野沢温泉村	5630		
駒ヶ根市	2100	軽井沢町	3211	阿南町	4048	木曾町	4323	信濃町	5834		
中野市	2118	御代田町	3238	阿智村	4072	麻績村	4463	小川村	5885		
大町市	2126	立科町	3246	平谷村	4099	生坂村	4480	飯綱町	5907		
飯山市	2134	青木村	3491	根羽村	4102	山形村	4501	栄村	6024		
茅野市	2142	長和町	3505	下條村	4111	朝日村	4510	辰野町塩尻市小学校組合	8469		
塩尻市	2151	下諏訪町	3611	売木村	4129	筑北村	4528				